札幌塗装工業株式会社

業種	建設業
事業所所在地	北海道札幌市

被承継者		承継者	
有限会社金丸塗装工業 代表取締役　金丸　康夫		札幌塗装工業株式会社 代表取締役　中島　武士	
事業承継時年齢	67歳	事業承継時年齢	45歳
業　種	建設業	業　種	建設業
事業所所在地	北海道札幌市	事業所所在地	北海道札幌市
売上高	非公開	売上高	非公開
資本金	5,000千円	資本金	25,000千円
従業員数	3名	従業員数	11名
事業承継前の主たる事業内容		事業承継前の主たる事業内容	
地元に密着した塗装工事を事業として営んでおります。		地場に密着した塗装工事をメインとして建設業を営んでおります。	
被承継者と承継者の関係		事業での取引があった	

事業承継の経緯

事業承継の検討を開始した時期　：　2019年9月

被承継者		承継者
高齢化と後継者不在のため廃業を決断した。	承継前の事業課題	職人の高齢化や若年層の雇用促進がままならず慢性的な人手不足に悩んでいた。
①特になし ②残される従業員の雇用を確保するため。	事業課題解決のために、 ①他に検討した手法は？ ②なぜ事業承継を選択したか？	①特になし ②廃業についてのお話や従業員についての相談を受け承継させていただきたいと思いました。
以前から取引関係があり、会社として信頼できる関係だと思っていたのでお話しさせていただきました。	相手先との交渉開始のきっかけ	以前から取引関係があり、会社としても職人たちも日頃より一緒に働く機会がある関係でしたので、是非承継させていただきたいと思いました。
特になし	課題と克服 ①財務	特になし
特になし	課題と克服 ②取引先との調整	特になく、スムーズに引継ぎができました。
特になし	課題と克服 ③社内調整	特になし
特になし	課題と克服 ④諸手続き	特になし

事業承継を行った時期　：　2020年4月

事業承継の形態	事業承継　成立の決め手になったのは？	
	被承継者	承継者
事業譲渡	承継者の会社や承継者ご本人の人柄が決め手となりました。	以前よりお世話になっていた被承継者への恩返しの想いもこめて決断しました。

経営革新等に係る取組の標題

耐火被覆・石綿除去作業等の特殊な塗装技術の必要な事業の拡大

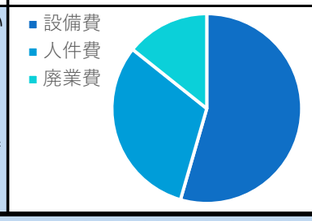
経営革新等に係る取組の内容　／　**新役務の開発又は提供**

●かねてより取引させていただいている被承継者が後継者の目処が立たずに廃業すると聞いた承継者は、残される被承継者社員たちの雇用を守りながら、事業や販路を拡大していこうと思い事業譲渡となりました。人員の増加により、新事業の工事にも小回りがきく状態となり、顧客増のきっかけとなると考えました。
●そこで、近年慢性的に人材不足で担い手がいない耐火被覆や石綿除去などの特殊な塗装業務を行う業者が少ないと感じていたため、新規事業として特殊な塗装業務を行う施工体制を整え、新規取引先の獲得や従前の取引先からの受注拡大を目指します。そのため、本補助金を活用して、新規事業に係る人件費、新規事業を円滑に行うための専用機器を収容する倉庫の開設、石綿除去作業・耐火被覆工事に必要な専用機器の購入を行いました。
●今後は、在籍職人全員を対象にした技術指導を行い、既存顧客に新規事業である特殊な塗装工事の施工体制確立を周知することにより、通年工事受注体制を確立し収益性を高めていこうと考えております。

地域経済やバリューチェーンへの貢献

札幌塗装工業協同組合に所属し、札幌市の塗装業界を支え、広める活動に従事しています。また、組合を通して札幌市との災害協定を結び、地域の災害時には貢献できるよう日頃より心掛けております。
さらに、組合員活動として定期的に札幌市と協力しボランティア塗装活動を行っており、幅広い地域貢献活動を行っています。札幌市ワークライフバランスPlus企業認証を受けており、地域の雇用維持・創出と従業員が活躍でき、自分らしく働ける環境整備に取り組んでいます。札幌市と同じく北海道でも同様の認証である北海道働き方改革推進企業認定制度の認証を受けています。

補助対象経費の内訳



経費の主な使い道

設備費：新事務所・倉庫建築費用、店舗器具備品等
人件費：新規事業人件費
廃業費：解体処分費、資材・機械移転費等

認定経営革新等支援機関の名称　：　税理士法人中央会計事務所

認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容

☐ 制度内容の理解	☐ 事業計画の立案	☑ 各種提出書類の作成	☐ 補助事業の実施

認定経営革新等支援機関の税理士法人中央会計事務所さんには、経営診断から各種提出書類の作成や相談までお力になっていただきました。

今後に向けて～次の目標

2020年から2023年に向けて	
営業利益　5 %UP	今後は、現行の塗装業の技術も向上しつつ、新規事業の技術を身につけることで、顧客層の拡大を目指し、会社全体の売上が上がるように取り組んでいきたいと思っております。

これから事業承継に取り組む事業者の方へ

被承継者からのひと言コメント	承継者からのひと言コメント
高齢化に伴いあきらめなければならないことも、事業承継を行うことで生かされるということがわかりました。	お世話になっていた会社様を支えることも自社を盛り上げることも実現できるのが、事業承継なのだと感じました。今後、経済を支えるために必要な形だと思います。

©2021 中小企業庁